



桜だより



2022年10月11日発行

諦めない心

10月の全校朝会で、子どもたちに次のようなお話をしました。

学校長の話（概要）



「努力すれば報われる」

「努力」とは、目標を実現するため、怠けずに力を尽くしてはげむことです。しかし、努力していても、必ずしもうまくいくとは限りません。うまくいかなくなると嫌になってしまうことはありませんか。多くの場合、思うような結果が出ないと、努力することやめたくくなります。「そうじゃないだろ」と言った人がいます。

アルゼンチン出身、世界で最も有名なサッカー選手のひとりである、リオネル・メッシです。メッシは、更にこのように続けます。

「報われるまで努力するんだ」

勉強が分からない、なかなか思い通りにできない、頑張っているのにうまくいかない。もしも、努力することが嫌になった時は、「努力すれば報われる？そうじゃないだろ」という言葉を思い出してほしいのです。それは努力することを辞めてしまったら、それで終わりだからです。

「報われるまで努力する」。つまり、「諦めない」ということは、とても大事なことです。

メッシは10歳の頃、成長ホルモン分泌不全性低身長症という病気が発覚しました。成長ホルモン投与などの治療をしなければ、身体が発達しないと診断されたのです。治療費がたくさんかかるということもあり、大変な時期もあったようですが、努力を続け、誰もが認める一流のサッカー選手になったのです。

自分の目標に向けて、日々努力を続けることを辞めてしまっただけではいけない。この「諦めない心」を持ち続けることが大切なのです。どうか皆さんも、思い通りにいかず苦しくなった時にこの言葉を思い出して、もう一度、頑張る努力をしてください。

努力すれば報われる？
そうじゃないだろ。
報われるまで
努力するんだ。

昔、恩師から「勝つことより負けないこと」という言葉をいただいたことがあります。常に「勝ち続ける」ことは難しくても、「負けない」ということを意識していれば、いつかまた必ず勝機が訪れると思うのです。最後にどう勝ち切っていくのか。大事な視点と思い、大切にしてきた言葉の一つです。子どもたちにも、決して諦めないねばり強さをもってほしいと願い、お話をさせていただきました。

(*^*)vようこそリオ日学へ ~歓迎会~

6日(木)、小学部1年生に、日本から新たなお友だちが転入しました。会えるのを楽しみにしていた子どもたちは、朝からそわそわしていましたが、みんなで歓迎会を行い日学ファミリーの仲間入りをしました。これで小学部は16名となり、中学部と合わせて17名となりました。初めての学校で最初はかなり緊張していたようですが、元気いっぱいの男の子ですのですぐに打ち解けたようです。一日も早くリオ日学での学校生活に慣れるよう、みんなで協力してサポートしていきます。



3年ぶりの開催 日学文化祭

今月22日(土)に文化祭が行われます。コロナ禍のため、ここ2年間は文化祭ではなく学習発表会形式で継続してきましたが、今年度3年ぶりの復活となります。

現在、「日伯文化の架橋に~建国200周年の年にブラジルにいる私たちにできること~」をテーマに、子どもたちは文化祭を目指して練習に取り組んでいるところです。特に今回は、本校児童生徒が参加者の皆様と一緒に「サンバ教室」でプロのサンビスタと踊ったり、「ブラジル建国200周年記念制作」で未来のブラジルの姿を作ったり、これまでとは趣を変えた参加型の文化祭となります。また、子どもたちの音楽発表や日々の学習の作品展示なども計画しています。

当日は、一般参加者の皆様も参加されます。楽しい交流の場となれば幸いです。



準備をすすめる子どもたち

新たな購入本



<主な内容>

- ブラジル文化を体感しよう! ~親子でサンバ体験教室~
- 展示鑑賞
- ブラジル建国200周年記念制作
- 合唱 (日学児童生徒発表)
- 全員合唱「翼をください」

今年度購入分図書123冊が、日本から届きました。整理をしている間も、子どもたちは早く読みたくて、目を輝かせていました。これからも図書室整備を続けていきます。

Children's Day

以前、総合の学習で会社訪問をさせていただいた三井ガス様からお招きをいただき、放課後、“Children's Day”に参加させていただきました。



子どもたちにとって、とても楽しい時間だったようです。またひとつ、リオでの思い出をつくることができました。感謝申し上げます。

